

広報

むさしの

令和2年
9月

VOL.65



8月24日・26日と2日間に渡り、むさしので縁日行事を行いました。

ヨーヨー釣りや輪投げ、スマートボールなどのゲーム成績によって、パフェのトッピングが選べるといったルールを設定したり、ゲーム専用の「むさしの通貨」を作成したりと、様々な工夫を凝らして行事を行いました。

ご利用者様は普段以上に意欲的にゲームに参加して下さい、とても活気に溢れた楽しい縁日となりました。また、お好み焼きや焼きそばをご用意し、本物の縁日に来たような気分を味わって頂けたことかと思います。



七夕行事



7月7日に七夕行事を行いました。
ご利用者様に短冊を書いて頂き、職員と一緒に笹に飾りました。
当日は生憎の曇り空、残念ながら天の川は見えませんでした、代わりに職員が作った壁飾りで七夕気分を楽しんで頂きました。





6月にはユニットごとで日替わりのおやつ行事を行いました。
 ホットケーキやパフェをご利用者の前で調理し、召し上がって頂きました。おかわりする
 方が続出するほど喜んで頂き、また、ご利用者様同士で談笑されたりと、良い気分転換に
 なった様子でした。



デイサービスセンターむさしでは、毎月季節に合わせた行事を行っています。
7月にはかき氷行事を行いました。ご利用者様1人1人お好みのシロップを選んで頂き、世界に1つしかないオリジナルかき氷をハワイアン音楽と共に楽しんで頂きました。

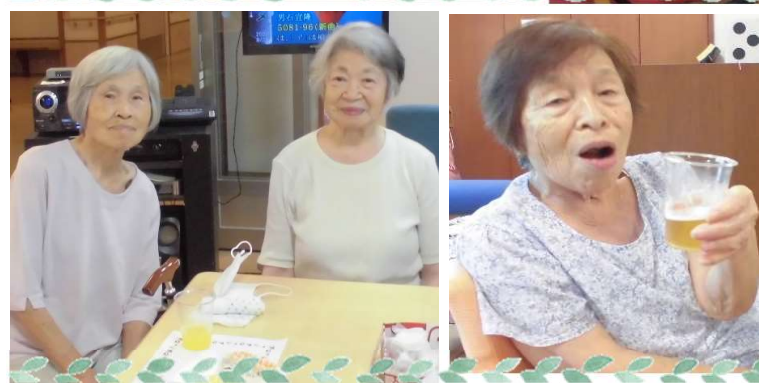




8月にはビアガーデン行事を行いました。

ノンアルコールビールやジュースとおつまみを召し上がって頂き、さらに夏の気分を盛り上げるため「炭坑節」や「東京音頭」の音楽を流しました。「昔取った杵柄」…ということで、皆さん軽快に盆踊りをご披露下さいました。

アルコール抜きでもほろ酔い気分♪で、むさしのビアガーデンを楽しんで頂けたと思います。



今回おつまみとして、焼き鳥・枝豆・たこ焼き・チーズをご用意しました。が、1番の肴はお仲間との楽しい会話だったのではないのでしょうか。皆様の表情を見れば一目で分かりますね。皆様、そんなに召し上がってお夕飯は入りましたか？😊



流しそうめん



ユニット行事





ひだまりではユニットごとに食事やおやつの時間に合わせた行事を行いました。「ひまわり」ではクレープ、「すいせん」ではたこ焼き、「こすもす」では洋食ランチ、屋台メニューをご利用者様と職員が一緒になって楽しみながら作り、召し上がって頂きました。
7月には全ユニット対象で流しそうめん行事を行い、夏の味覚を楽しんで頂きました。



食事レク



小規模多機能では、食レク(食事レクリエーション)として、近所の農家さんから頂いた枝豆を使い、ご利用者様と一緒に「ずんだ白玉団子」を作りました。2回目の白玉団子づくりということもあり、みなさん慣れた手つきで作って頂きました。
新鮮な枝豆を使ったので「ずんだ」もとても濃い香りを楽しめ、好評でした。

くお品書き>
ずんだ白玉団子



9月1日は防災の日！災害に備えましょう

・災害時に必要な3つの役割「自助」「共助」「公助」

「自助」…まず、自分の命は自分で守れるよう行動しましょう。

「共助」…次に大切なのは助け合うことです。家族や近所の人達だけでなく、困っている人には手を差し伸べる心を持ちましょう。「いざ」という時はお互い様です。

「公助」…国や自治体などによる救助・支援を活用しましょう。しかし、災害の規模が大きくなるほど援助が遅れがち、というのが実情でもあります。1週間ほどは「公助」が遅れることを想定しておくことで安心です。

・避難場所・連絡方法を確認しましょう

家族がバラバラの場所で被災した場合、自分の安否や避難先を家族にどう伝えますか？災害発生時には電話・ネット回線が混雑し普段通り使用できない場合があります。様々なシチュエーションを想定し、自宅や職場からの避難先や連絡手段を事前に確認しておきましょう。

また、自治体で公開しているハザードマップに目を通し、自分の暮らしている地域にどのような危険が潜んでいるのか、知っておくことも大切です。

・防災チェックリスト ～家庭編～

- ・ハザードマップは確認しましたか。また、家の中でどこが1番安全ですか。
- ・避難場所、避難経路は確認しましたか。
- ・乳幼児や高齢者等、介助が必要な人の避難は誰がどのように補助しますか。
- ・避難時は誰が何を持ち出しますか。また、非常持ち出し袋の置き場所はどこですか。
- ・非常持ち出し袋の中に過不足はありませんか。また、全て使用できる状態ですか。
- ・学校や職場にいる場合の連絡方法や集合場所は確認しましたか。

※昼・夜、平日・休日など、家族の状況に応じて役割分担を決めておきましょう。

★災害はいつ・どこで起きるか分かりません。自分や大切な人を守るためにも、常日頃から防災意識を高く持ち、いざという時に備えましょう！

日本赤十字社 東京都支部HP(<https://www.tokyo.jrc.or.jp/checklist.html>)参照

発行人

社会福祉法人ふじみ野福祉会

〒354-0003

埼玉県富士見市南畑新田16-1

TEL:049-255-6102 FAX:049-255-6601

<http://www.f-musashino.jp/>

(南畑地区)

- ・特別養護老人ホーム
- ・ショートステイ
- ・支援センター
- ・デイサービスセンター
- ・配食サービス事業
- ・ヘルパーステーション
- ・地域包括支援センター

(水子地区)

- ・地域密着型特別養護老人ホーム
- ・小規模多機能型居宅介護
- ・支援センター
- ・地域包括支援センター

施設長 吉江 孝行

編集後記

9月を迎え、少しずつですが暑さも和らいで参りました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年の夏は熱中症に加え、新型コロナウイルス感染症に関するニュースを多く耳にしました。マスク着用が日常化した今、気温の高い日中は特に、熱中症にならないよう暑さ対策に気を配っています。

様々なイベントが中止・延期となり、気持ちが落ち込む事もありますが、「新しい生活様式」に心を切り替え、この「コロナ禍」に負けないよう業務に努めてまいります。

岩澤

☆ ブログ更新中です ☆

むさしのホームページ内スタッフブログにて施設内行事の様子等 情報発信中です。ぜひご覧ください。

